

2012年3月6日

オープンソースカンファレンス実行委員会

国内最大級オープンソースのイベント

『オープンソースカンファレンス2012 Tokyo/Spring』

震災とITに関連にしたセッションなど、3月16～17日に開催

オープンソースカンファレンス実行委員会は、3月16日・17日に明星大学 日野キャンパス(東京都日野市)で、オープンソースソフトウェアに関する活動を行っているコミュニティ、企業、団体が一堂に会する、日本最大級のオープンソース関連イベント「オープンソースカンファレンス2012 Tokyo/Spring」を開催することを発表します。

オープンソースカンファレンスは全国各地で開催しており、2004年から通算で70回目の開催を迎えます。延べ来場者数は3万7千人を上回ります。

今回は、71のコミュニティ、53の企業・団体が参加し、2日間で、92のセミナー、95の展示ブースで構成されています(3月6日現在)。来場者は2日間で延べ約1,500名の見込みです。

会場内の書籍即売コーナーでは、来場者が技術書を手にとり購入することができます。また、ガイドツアーとスタンプラリーの実施など、出展者と来場者の距離が近くなる企画を用意しており、初心者でも楽しめるイベントになっています。

[2つの同時開催イベント]

同時開催イベント「OSC2012. Government～オープンソースと政府・自治体～」が行われます。東日本大震災発生から1年を迎えるにあたり「震災とIT」に関連したセッションも予定されており、IPA(独立行政法人情報処理推進機構)からは災害対応を迫られた自治体へのインタビュー調査を行った際のエピソードなどを紹介します。

また、明星大学情報学部による「市民講座」も同時開催イベントとして行われます。IT初級者の一般市民や大学生・中高生に向けて、ITの世界を身近に感じてもらえるようなセッションが予定されています。

[イベントの取材について]

オープンソースおよびITに関する最新情報が集まる当イベントでは、記者の皆様からの取材を受け付けております。下記問い合わせ先までよろしくお願い致します。

■「オープンソースカンファレンス2012 Tokyo/Spring」開催概要

日 程: 2012年3月16日(金)、17日(土) 10:00-18:00(17日は17:30まで)

会 場: 明星大学 日野キャンパス 26号館 (多摩モノレール 中央大学・明星大学駅)

入場料: 無料

内 容: ・展示 - オープンソースコミュニティ、企業・団体による展示
・セミナー - オープンソースの最新情報を提供

主 催: オープンソースカンファレンス実行委員会

共 催: 明星大学、明星大学 情報学部

企画運営: 株式会社びぎねっと

イベントURL: <http://www.ospn.jp/osc2012-spring/>

●オープンソースカンファレンス(OSC)について

オープンソースカンファレンスは、ボランティアなオープンソースコミュニティおよび個人、企業、行政機関、団体による実行委員会により、以下を目的に入場料無料で開催されています。2004年の初開催から、今回で70回目となります。これまでの延べ来場者数は3万7千人を超えています。

- ・オープンソースコミュニティの『活動成果』の発表の場を提供
- ・開発者とユーザーの『出会いの場』の提供
- ・ビジネスチャンスの創出
- ・企業・コミュニティ、その他グループの緩やかな連動
- ・OSSの今後をよりよくしていくための試みを考える
- ・ボランティアに活動するオープンソースソフトウェアコミュニティと、OSS ビジネスを行う企業の融合を図る
- ・日本全国のIT技術者に対する支援を行う
- ・IT技術者を目指す学生に対する啓蒙活動を行い、学習意欲を促進する

◆オープンソースカンファレンス開催情報

<http://www.ospn.jp/>

【同時開催イベント(1)】

■「オープンソースカンファレンス2012 .Government～オープンソースと政府・自治体～」開催概要

日 程: 2012年3月16日(金) 13:00-17:00

会 場: 明星大学 日野キャンパス 26号館 (多摩モノレール 中央大学・明星大学駅)

入場料: 無料

内 容: セミナー -震災とIT、自治体におけるOSS導入・活用事例紹介など

●『第5回地方自治体IT調査』の現場より ～3.11が産んだソフトウェア・イノベーション』

●『あれからどうなった!?福島県会津若松市のOpenOffice.org導入のその後 ～東日本大震災を乗り越えて～』

●『OSSでここまで出来る!横浜市消防局でのMoodleを使ったe-ラーニング導入事例 完全紹介』

●『自治体クラウドとオープンソースの活用 -事例と方向性-』

主 催: オープンソースカンファレンス実行委員会

OSC .Government実行委員会

参加する自治体・団体・企業:

・IPA(独立行政法人情報処理推進機構)

・横浜市消防局

・株式会社インターネットイニシアティブ、他

企画運営: 株式会社びぎねっと

イベントURL: <http://www.ospn.jp/osc2012-spring/modules/xfsection/article.php?articleid=3>

●「OSC .Government」実行委員会について

「オープンソースカンファレンス .Government」の開催についての委員会、「オープンソースカンファレンス .Government」実行委員会を2010年に設立しています。

委員会メンバーは以下の5名(五十音順、敬称略)で構成され、プログラムの企画・編成を行います。

・高橋 信頼 日経BP社 ITpro 副編集長

・瀧田 佐登子 一般社団法人Mozilla Japan 代表理事

- ・田代 秀一 独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 技術本部 国際標準推進センター センター長
- ・橋本 明彦 みずほ情報総研株式会社 情報コミュニケーション部
情報科学技術チームマネジャー IT コーディネーター
- ・宮原 徹 オープンソースカンファレンス運営事務局・株式会社びぎねっと 代表取締役社長兼CEO

【同時開催イベント(2)】

■「明星大学情報学部 市民講座」開催概要

日 程: 2012年3月17日(土) 13:00-16:05

会 場: 明星大学 日野キャンパス 26号館 (多摩モノレール 中央大学・明星大学駅)

入場料: 無料

対 象: ITに興味のある一般市民・大学生・中高生

内 容: 自治体におけるOSS導入・活用事例紹介セミナー など

- 【基調講演】『あなたが変わる、これからのインターネットの可能性!』
- 『お薦め!ワード、エクセルなどの代わりに誰でも無料で自由に使えるオフィスソフト
～自治体でも導入が進むオープンオフィス/リブレオフィスを紹介～』
- 『なぜホームページは必要なのか～見る人のことを考えるとホームページの作りが変わる～』
- 『クラウドが生活を変える～スマートフォン時代のインターネット活用法』

主 催: 明星大学 情報学部

イベントURL: <http://www.ospn.jp/osc2012-spring/modules/xfsection/article.php?articleid=4>

■本件に関するお問い合わせ先: オープンソースカンファレンス事務局

Tel: 03-5774-9461 (株式会社びぎねっと オフィス内)

e-mail: OSC2012@Begi.net